

## 令和8年度 第1回沖縄県がん診療連携協議会 離島・へき地部会議事要旨

日 時：令和8年4月30日(木) 17:00~18:00

場 所：Zoomを利用したWeb会議

参加者：13名

赤松道成（北部地区医師会病院）、有銘みどり（北部地区医師会病院）、西原政好（県立宮古病院）、下地千里（県立宮古病院）、山本孝夫（県立八重山病院）、砂川 綾子（県立八重山病院）、友利寛文（那覇市立病院）、吉田幸生（県立中部病院）、古波津万里子（沖縄県保健医療介護部健康長寿課）、真栄里隆代（ゆうかぎの会）戸板孝文（県立中部病院）、増田昌人（琉球大学病院がんセンター）、知念崇（琉球大学病院がんセンター）

欠席者：2名

安次嶺宏哉（沖縄協同病院）、田盛亜紀子（やいまゆんたく会）

陪 席：1名

豊福真理子（琉球大学病院がんセンター）

### 【報告事項】

1. 令和7年度 第3回離島・へき地部会議事要旨について  
赤松委員より、資料1に基づき、説明があった。
2. AYA世代のがん患者向けパンフレットの周知・活用について  
古波津委員より、資料2に基づき、報告があった。
3. その他

### 【協議事項】

1. 部会長、副部会長の選任について  
部会長に西原委員、副部会長に山本委員が決定した。
2. 北部・宮古・八重山医療圏における血液内科外来・腫瘍内科外来・放射線治療外来の達成状況について  
増田委員より外来治療について各担当医から状況報告を求めた。  
戸板委員：北部地区医師会病院外科カンファレンスに参加し、潜在的な放射線治療適応患者が多く存在することを確認した。今後もカンファレンスに参加し、適応を検討する方針を報告した。  
知念委員：薬剤師中心の副作用対応マニュアルの作成に取り組んでいると説明した。  
吉田委員：宮古病院では、がん遺伝子パネル検査やセカンドオピニオンの相談をうけているとの報告があった。  
外来の後に、外科及び消化器の先生とカンファレンスを行っているとの報告があった。  
八重山病院では、治療した方のフォローと再発した方の診察をし、がん遺伝子パネル検査やセカンドオピニオンの治療を行ったとの報告があった。

西原委員より、血液内科に関して、県外より県内の医師に診療してほしいとの要望があり、増田委員から、今年度中には、具体的な計画を立てるようにすると回答があった。

3. 第4次沖縄県がん対策推進計画（連携協議会版）の中間評価について

(1) 第4次沖縄県がん対策推進計画（連携協議会版）ロジックモデル

増田委員より、資料5-1に基づき、説明があった。

(2) 中間評価用データ集について

増田委員より、資料5-2に基づき、説明があった。

(3) 評価シートひな形について

増田委員より、資料5-3に基づき、ニーズ評価、セオリー評価、プロセス評価、インパクト評価について、説明があった。

(4) 実際の中間評価について

増田委員より、当日資料は、画面共有で説明があった。

評価シート作成後、委員の方へ委員等意見欄の記入の依頼があった。

4. 拠点病院の指定要件の変更に対する提案について

増田委員より、拠点病院の指定要件の変更が、今後行われる予定である。については、何か要望や提案がある場合は、増田委員にメールで送ってほしいとの依頼があった。

5. 次回の開催日程について

5月下旬開催予定

6. その他